

順天堂見学



自民党若手議員と医療現場見学(7月)

津島淳議員 牧原秀樹議員 小泉進次郎議員

自民党若手議員19名と解剖学と集中治療室と心臓カテーテル室の見学をいたしました。ご献体に感謝の念を抱き、如何に死と向き合い研鑽を積み医療現場に身を置かせていただいているかなど、患者様はじめ多くの方々の想いを共有することができ、意義深い見学となりました。順天堂大学医学部/病院、新井学長、代田医学部長、市村解剖学准教授、医学部生、病院スタッフの皆様には感謝してもきれません。

ニッポン放送

すくすく育て 子どもの未来 健康プロジェクト

《出演》
自見はなこ

ラジオ番組に出演しています!

ニッポン放送

毎週日曜 6:04~6:13

KBCラジオ

毎週土曜 6:15~6:24

放送エリア

東京都 埼玉県 群馬県 福島県 福岡県 山口県 鹿児島県 香川県
神奈川県 茨城県 静岡県 長野県 佐賀県 熊本県 広島県
千葉県 栃木県 山梨県 新潟県 長崎県 大分県 愛媛県

上記エリア外でも <http://www.1242.com/radio/sukusuku/> から、配信後の音声をお楽しみいただけます。

ニッポン放送の聴き方

AM1242で! AMが受信できるラジオで1242kHzに合わせてください。
FM93.3で! ワイドFMが受信できるラジオで93.0MHzに合わせてください。
radiko.jpで! ニッポン放送のホームページを御覧ください。



自見はなこオフィシャルホームページのラジオ番組バナーからでも、ご視聴いただけます。

じみ
参議院議員 自見はなこ 平成30年 夏便り

ひまわり通信

自由民主党東京都参議院比例区第八十七支部長



安心の医療、介護、福祉を 次世代へ渡したい



御礼ご挨拶

この度の大阪府北部地震及び西日本豪雨災害により被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。
7月22日に第196回通常国会は閉会の運びとなり、参議院厚生労働委員会では改正健康増進法案や働き方改革関連法案や改正医療法・医師法案など重要法案が多く提出され、その審議に参加することができました。
訪日外国人観光客医療提供体制、また虐待など医療、介護、福祉の各種課題に邁進してまいりました。
日頃からのご支援に感謝しつつ、安心の医療・介護・福祉を次世代へ渡していけるよう真摯に取り組んで参りたいと思います。引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年8月 自見はなこ



現職の参議院議員 羽生田たかし先生が、次期参議院議員選挙(2019年7月予定) 比例代表の日本医師連盟推薦・自民党公認候補に決定しました。私も全力で応援してまいります。

「ひまわり会」入会のご案内

「ひまわり会」は政治資金規正法上の政治団体です。自見はなこの政治活動を支援するため、ひまわり会への入会を募集しております。

賛助会員(年間一口一万円から)には、ひまわり通信の他、特集号、その他ご案内をお送りします。会費は政治資金規正法上の政治団体に対する寄付となり、税控除対象となります。

自見はなこ事務所

国会事務所 / 〒100-8962
東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館504号室
TEL 03-6550-0504 FAX 03-6551-0504
西日本事務所 / 〒578-0935
大阪府東大阪市若江東町4-2-5
TEL 06-6727-7007 FAX 06-6727-7008
北九州事務所 / 〒802-0081
福岡県北九州市小倉北区紺屋町12-21 勝山ビル2階
TEL 093-513-0875 FAX 093-513-0876

メール: hanako_jimi@sangiin.go.jp

参議院議員・医師 (小児科専門医 認定内科医)

自見はなこプロフィール

比例代表(全国区) 当選1回(H28)
昭和51年2月15日生まれ
筑波大学国際関係学類卒業
東海大学医学部医学科卒業
東京大学医学部附属病院小児科勤務
虎の門病院小児科勤務
日本医師連盟参与・日本小児科医連盟参与
東海大学医学部客員准教授

経歴

役職

参議院厚生労働委員会 委員
厚生関係団体委員会 副委員長
参議院災害対策特別委員会 委員
議院運営委員会 委員
党女性局次長
党青年局学生部 副部长
新聞出版局 次長
厚生労働部会 副部長
死因究明体制推進に関するプロジェクトチーム 事務局長
外国人観光客に対する医療PT事務局長
超党派成育医療等基本法成立に向けた議員連盟 事務局長

ON AIR 今日も笑顔で元気に!

- 西予市医師会長・愛媛県医師会副会長 井関満永先生と避難所へ(8月)
- 参議院災害特別委員会閉会中審査(8月)
- 日本小児科医会総会@横浜(6月)
- 虐待について塩崎議員と厚労大臣申し入れ(6月)
- 液体ミルク勉強会(5月)
- 日本整形外科学会学術総会(5月)
- 田川郡添田町の小中学生国会見学(8月)
- 安倍総理と自民党若手懇親会(7月)
- わっしょい百万夏祭り(北九州市)(8月)
- 義肢装具サポートセンター 義肢装具研究室 白井二美男 室長(7月)
- 奈良県医師連盟(7月)
- 日本私立短期大学協会 春季定期総会(5月)
- 東京都医師会会長 尾崎先生(6月)
- 参議院議員 朝日健太郎先生(8月)

参議院議員 自見はなこさんを励ます会

日時 平成30年11月20日(火) 午後6:30開会
場所 東京プリンスホテル 2F プロビデンスホール
東京都港区芝公園3-3-1 TEL:03-3432-1111
会費 20,000円

※この催しは、政治資金規正法第8条の2に規定する政治資金パーティーです。

お問い合わせ 自見はなこさんを励ます会 事務局
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館504号室 TEL:03-6550-0504



外国人観光客に対する医療 PT プロジェクトチーム



外国人観光客に対する医療 PT 提言を 菅義偉内閣官房長官に手交 (5月)

安藤高夫議員、自見はなこ、西銘恒三郎議員、萩生田光一議員、菅義偉内閣官房長官、鶴保庸介議員、門博文議員



第1回外国人医療対策会議 日本医師会館 (7月)

昨年より沖縄県医師会から要望のあった本件については、自民党政調に「外国人観光客に対する医療 PT」を発足し、萩生田光一座長、鶴保庸介幹事長のもとで、事務局長としてこの課題に党内で提言を

まとめる作業に関わらせていただくことができました。全6回を経て提言をまとめ、5月10日の政調審議会で了承され、正式に自民党の政策となりました。PT第1回目後に、政府でも全閣僚参加の内閣官房「健康・医療戦略推進会議」にて「訪日外国人に対する適切な医療等の確保に関するWG」が発足され、6月には提言提出に至りました。それを受けて7月4日に日本医師会にて第1回外国人医療対策会議が開催されました。国際観光旅客税等を含めた予算措置を

体制整備に充てることを謳っており、財源と施策をセットにしておくことで、急増する訪日外国人観光客の約6%が怪我や急病に見舞われることに対処することが可能になります。今後、実態把握の後、医療通訳や国際医療コーディネーターの養成が進んでいくことが期待されます。

提言掲載 HP
■自由民主党 HP [政策]
<https://www.jimin.jp/news/policy/137317.html>
■官邸 健康医療戦略本部 HP
(6月14日付分)



The Japan Times 2018年6月18日付

在留外国人への適切な医療提供体制

外国人観光客だけでなく、在留外国人への適切な医療提供体制に関し、社会保険制度を堅持する観点からも現場の強い関心があることから、「外国人労働者等特別委員会」(座長・木村義雄)の小委員会として「在留外国人に係る医療WG」で、議論を深めていく環境を党内に設けていただきました(座長・橋本岳、事務局長・自見はなこ)。7月17日に第1回WGが開催され、在留外国人を巡る医療提供の現状について、厚生労働省保険局の取り組みや、現場で活躍される医療コーディネーターの方よりご説明いただきました。今夏以降、自治体や有識者ヒアリングや国際比較などで、議論を深めていく予定です。



第1回在留外国人に係る医療WG(ワーキンググループ) (7月) 自見はなこ、笹川博義議員、橋本岳議員、木村義雄議員

国会質問

今国会では、7回にわたって参議院にて質問に立たせていただきました。

参議院厚生労働委員会では、6月7日に働き方改革法案の審議において、生産性向上の取組や産業医の育成などについて、14日に労働安全衛生法の一部を改正する法律案(いわゆるパワハラ防止法案)について、パワーハラスメントの内容や取り組む事項を明確化するための具体的な内容について質問に立ちました。

5月21日の参議院決算委員会においては、臨床工学技士の担う役割のほか、増加する外国人観光客に対



厚生労働委員会 (7月)

する医療対策について、加藤厚生労働大臣始め各省の政府参考人へ質問いたしました。

さらに、7月5日には健康増進法改正法案の審議において、未成年者を受動喫煙から保護することを中心に質問するとともに、日本医師会・歯科医師会・薬剤師会・看護協会より手交された、例外規定のない受動喫煙防止対策の要望書と、264万3023筆の署名をどのように受け止めているのか、改めて加藤厚生労働大臣に質問いたしました。



決算委員会 (5月)



厚生労働委員会 (7月)

臨床工学技士



議員連盟設立総会 (5月)

5月24日に事務局長として「臨床工学技士の資質向上を求める議員連盟」(会長・野田毅、会長代行・木村義雄、幹事長・富岡勉、幹事長代行・橋本岳、幹事長代理・羽生田たかし)を立ち上げました。高度化・複雑化する手術などの現場でなくてはならない存在になっている一方、教育内容の見直しが長年行われていないことや、国立大学における養成プログラムがないこと、また今後のICT時代における新たな役割の構築など、様々な課題を共に考えていけたらと思います。

成育基本法

「超党派 成育医療等基本法 成立に向けた議員連盟」(会長・河村建夫、副会長・羽生田たかし、事務局長・自見はなこ)が設立され、7月10日、17日に総会を行い、妊娠期間のサポートの重要性についてヒアリングをしました。今後、議論は秋までにまとめていくなかで、すべての子どもたちに届く支援、子育て世代包括支援センターの強化や、小児科医や関係職種と緊密に連携し、母子保健強化につながる議員立法を目指していきたいと思っています。



超党派の議員連盟設立総会 (5月)